



## アーツ前橋のみなさま

お世話になっております。いかがお過ごしでしょうか。

アーツに行った時にはいつも暖かく迎えて下さりありがとうございます。

新型コロナウイルスの影響で世界中の多くの方々が亡くなっており、不安な状況が続いています。幸いな事に私はそこまで影響を受ける事なく日々を過ごしています。今はトーキョーアーツアンドスペース本郷で7月4日から始まる展覧会に向けて制作をしているところです。



2017年にアーツ前橋でレジデンスをさせていただいてから、去年はカナダのモントリオールでのレジデンスに参加しました。

アーツのレジデンスは作家主体でリサーチをさせていただいたり、多くの方にサポートをしていただき充実した時間でした。一番良かったのは期間中に制作した作品は必ずしも完成を目的としないというアーツの方針です。完結させる事よりもより継続して課題を持ち続け、そこをきっかけに制作が広がっていく事が大切だと思うからです。私にとってレジデンスは一つのきっかけであり、古墳や風景への考え方は今でも終わり無く続いています。

ちょうど今年の3月末に群馬に帰ってきました。「榛名湖アーティスト・レジデンス」という新しく始まる高崎市のレジデンス事業の準備をしながらそこで制作をしています。立ち上げの大変さはありますが、自然に囲まれた中で毎日楽しく過ごしています。山と湖を目の前にした生活で今後の制作も変わってきそうです。新型コロナウイルスの影響でオープンが延期になっている状況ですが、落ち着きましたらぜひ今度榛名湖にお越し下さい。

今回改めて地元の群馬に拠点を移したのも、前橋でのレジデンスを通して地元でのリサーチ



や人との交流があったからこそ群馬で制作をしたいと思う部分もあったからです。  
違う国や遠くの知らない場所に行く事はとても刺激的で多くの事を吸収できる機会になります。  
それと同じように、またはそれ以上に自分の近い場所に改めて目を向けていく事は制作の上  
でとても大切な事だと思います。



どうぞお身体にはお気を付けてお過ごし下さい。  
また近々お会いできる事を楽しみにしております。

衣 真一郎  
2020年 6月